

米沢興讓館高校SSH通信

2学年探究科 台湾探究研修・2学年普通科 関西キャリア研修

令和7年12月1日（月）～5日（金）4泊5日の日程で、2学年探究科生徒対象に海外探究研修を行い、台湾を訪れました。国立台湾師範大学附属高級中学で、外国語による発表交流を行い、他国の高校生の研究を学び、視野を広げるとともに、系統別研修において他国の科学技術及び文化等の主体的体験学習を行うことにより、学力向上及びキャリア形成等を図りました。

また、同時期の12月2日（火）～5日（金）に、2学年普通科も進路学習の一環として大学及び施設等を見学することで進路意識を高め、進路目標確立の一助とすることを目的に、関西方面へのキャリア研修を行いました。主体的な活動を通して、交渉力や自文化理解を深めるとともに、違った価値観に触れ、俯瞰力を身に付けました。また、日常触れる機会のない方の講話や施設の見学を通して、自らの将来や生き方について考える機会となりました。

理数探究科台湾研修を振り返って

2年 男子

私たち理数探究科は、12月1日から5日にかけて台湾を訪れました。全ての日程が実りのある体験でしたが、特に2日目の国立陽明交通大学訪問、そして3日目の姉妹校である高級師範大学附属中との交流が心に残っています。国立陽明交通大学では多くの研究室の皆さんが我々に懇切丁寧に各研究室で行なっている研究について英語で説明してくださいました。また、附中交流においては現地の高校生とお互いの研究についてプレゼンテーションを行いました。どちらの日程においてもなかなか思うようにコミュニケーションできず、英語学習の大切さを痛感させられました。我々にとっては難しい内容もありましたが、それ以上に得ることのできた学びが大きかったように感じます。

全日程を通して各々が先進技術に触れたり、慣れない英語でのコミュニケーションを行ったりしたことなどを通して、グローバルな視点を獲得し、今一度進路について深く考えることができた海外研修でした。



台湾研修で得たもの

2年 女子

私たち国際探究科は台北中の施設や観光地を訪れ、多くの学びを得ることができました。研修を振り返って、自分たちの成長を実感するとともに、仲間たちとの友情や信頼関係が深まる時間になったと感じています。私が特に印象に残っているのは、タピオカ・臭豆腐・点燈上げの3つです。

実践大学を訪れ、講座を受ける際に本場のタピオカドリンクを頂きました。サイズが信じられないほど大きく、台湾の方々の胃のキャパにカルチャーショックを受けました。夜市では、どこもかしこも臭豆腐の香りで充満しており、私にはだいぶ適さない香りだと感じました。十分ではそれぞれの願いを込めて、点燈をあげました。私はお願いしたいことが多く、1つに決められなかったので「人生上手くいきますように」とお願いしてみました。みんなの願いが叶いますように！！

今回の研修を通して得た学びや深まった絆を大切にしながら、今後もさらに成長していきたいです。



【生徒アンケートより】

- ・自分が今まで見てきた世界はとても狭く、世界は思っているよりもずっと広いと感じた！もっと自国のことを知り、世界に発信していきたい。
- ・半導体を始めとして、日本にはない科学技術、科学知識が多く見られた。科学の進歩についていくうえで、海外の論文を読むことの重要性を改めて認識した。また、同じ東アジアで比較的文化が似ている台湾であっても、新たな発見に満ちていたことから、日本を出て知見を広げ深める機会も大事にしたいと思った。
- ・初めての海外で国を超えたときに常識が変わることの面白さを知った。今回の研修を通して異文化理解や、人と人とのコミュニケーションのスキルも体で感じながら成長することができたと思う。この経験を進路選択にも活かしたい。



237

山形県立米沢興讓館高等学校SSH事務局

URL <https://www.yonezawakojokan-h.ed.jp> Email yyonekojo@pref-yamagata.ed.jp
〒992-1443 山形県米沢市大字笹野1101番地 TEL0238-38-4741（代表）

